

2018 年度
特待生選拔型実技入学試験 課題



名古屋音楽大学
Nagoya College of Music

◆対象コース

ピアノ、管楽、弦楽、打楽、邦楽、声楽、舞踊・演劇・ミュージカル、電子オルガン、ジャズ・ポピュラーの各コース。

◆内容

1 回の実技試験により、「合否判定」及び「特待生の選抜」を行います。

◆出願資格

以下(1)～(3)の何れかの条件に当てはまり、かつ(4)の条件を満たす者。

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者、及び2018年3月卒業見込みの者。
- (2) 通常の課程により12年の学校教育を修了した者、及び2018年3月修了見込みの者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校または中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、及び2018年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (4) 音楽科（コース等を含む）高等学校卒業（見込み）の者。
もしくは、本学音楽講習会で「認定テスト（ソルフェージュ及び音楽理論）」の認定を受けている者。

◆特待内容

1 年次の授業料の全額、もしくは半額を奨学金として支給します。

また、入学時特待生試験の中で特に優れていると認められた受験者に『4 年間継続特待生試験』の受験資格を認めます。

詳しくは、P.43をご覧ください。

◆検定料 35,000円

銀行振込のみ。本学所定振込用紙を使用し、取扱銀行窓口で収納印欄に押印してもらった上で、入学試験志願票の指定の欄に貼付してください。一旦納入された検定料は、いかなる理由においても返還いたしません。

◆出願期間・試験日・合格発表

Ⅰ 期	出願期間	2018年1月4日(木)～1月12日(金)	※郵送のみ・必着
	試験日	2018年2月1日(木)	
	合格発表	2018年2月3日(土)	本人宛発送
Ⅱ 期	出願期間	2018年1月18日(木)～2月13日(火)	※郵送のみ・必着
	試験日	2018年2月21日(水)	
	合格発表	2018年2月23日(金)	本人宛発送

◆試験科目

実技試験。

- 「特待生選抜型実技入学試験」は、「特待生試験」とは別に実施するものです。
- 「特待生試験」は従来どおり実施します。
「特待生試験」の受験資格は、AO 入学試験、推薦入学試験（公募、指定校）、一般入学試験の合格者のうち本学が指定する者及び、特待生選抜型実技入学試験を受験し合格した者に与えられます。

◆特待生試験の受験機会について

- ①特待生選抜型実技入学試験（Ⅰ期）を受験し、特待生に選拔されなかった場合、その合否に関わらず、特待生選抜型実技入学試験（Ⅱ期）を受験することができます。その際の検定料は10,000円が別途必要です。
- ②特待生選抜型実技入学試験（Ⅰ期）に合格し、特待生に選拔されなかった場合、学納金（入学金）を納入し、かつ検定料5,000円を納入することにより、特待生試験（第1次・第2次）を受験することができます。
- ③特待生選抜型実技入学試験（Ⅱ期）に合格し、特待生に選拔されなかった場合、学納金（入学金）を納入し、かつ検定料5,000円を納入することにより、特待生試験（第2次）を受験することができます。

◆伴奏について

声楽コース、舞踊・演劇・ミュージカルコース（歌唱）を受験する者はピアノ伴奏譜を提出のこと。

伴奏者は本学が用意します。伴奏者同伴の必要はありません。

管楽コースを受験する者で、伴奏者を希望する場合はピアノ伴奏譜を提出のこと。ピアノ伴奏譜の同封があった者には、本学が用意する伴奏者による伴奏がつけられます。それ以外はすべて伴奏なしとします。

◆注意事項

特待生に採用された場合には、入学後（6月下旬頃）、本学より免除相当額を指定口座に振込みます。

各コース別 特待生選抜型実技入学試験 課題

全ての実技試験において演奏を途中で切る場合があります。

【音楽学科】

ピアノコース

次の曲を演奏する。

F.Chopin : Etudes op.10、op.25 より任意の 2 曲

自由曲 2 曲（同一作曲家は不可）

注）すべて暗譜のこと。

管楽コース

フルート

次の曲を演奏する。

W. A. Mozart : Concerto No.2 K.314 より第 1 楽章

版の指定はしません。カデンツを除く。

注）すべて暗譜のこと。

オーボエ

次の曲を演奏する。

F. J. Haydn : Concerto より第 1 楽章（Breitkopf 版）

注）すべて暗譜のこと。

クラリネット

次の曲を演奏する。

C.Mv.Weber : Concerto No.1 in F minor op.73 より 1 楽章

版の指定はしません。

注）すべて暗譜のこと。

ファゴット

次の曲を演奏する。

A. Vivaldi : Concerto in d minor op.45 No.7. FVIII-5 より第 2、第 3 楽章

版の指定はしません。

注）すべて暗譜のこと。

サクソフーン

次の曲を演奏する。

A. Glazounov : Concerto en Mi♭ op.109 より 冒頭から練習番号 16 まで (Leduc 版)

注) すべて暗譜のこと。

ホルン

次の曲を演奏する。

W. A. Mozart : Konzert für Horn Nr.3 Es Dur K.447 第1楽章 (カデンツを除く) (Breitkopf版)

注) すべて暗譜のこと。

トランペット

次の曲を演奏する。

Théo Charlier : Solo de Concours (SCHOTT 版)

注) 楽譜は見てもよい。

トロンボーン

次の曲を演奏する。

C. Saint-Saëns : Cavatine op.144

注) すべて暗譜のこと。

バス・トロンボーン

次の曲を演奏する。

E. Bozza : Allegro et Finale (Leduc 版)

注) すべて暗譜のこと。

ユーフォニアム

次の曲を演奏する。

A. Capuzzi : Andante and Rondo (Hinrichsen 版)

注) すべて暗譜のこと。

テューバ

次の曲を演奏する。

J. S. Bach : Air and Bourrée (W. J. Bell 編曲、Carl Fischer 版)

注) すべて暗譜のこと。

弦楽コース

ヴァイオリン

次の曲を演奏する。

N. Paganini : 24 Caprices op.1、もしくは任意の協奏曲を 1 曲選択して演奏する。

注) すべて暗譜のこと。

ヴィオラ

次の曲より 1 曲を選択して演奏する。

B. Campagnoli : 41 Caprices

注) すべて暗譜のこと。

チェロ

次の曲より 1 曲を選択して演奏する。

J. L. Duport : The 21 Famous Exercises (Etudes)

注) すべて暗譜のこと。

コントラバス

次の曲を演奏する。

B. Marcello : 6 Sonatas op.1 より任意の一つの楽章

注) すべて暗譜のこと。

ハープ

次の曲を演奏する。

G. F. Händel : Concerto en SI ♭ 第 1 楽章

(transcription pour harpe seule et cadence originale de MARCEL GRANDJANY)

注) すべて暗譜のこと。

打楽コース

マリンバ

次の曲を演奏する。

Emmanuel SéJourné : Concerto for Marimba and String Orchestra (2015 年版) 第 2 楽章
注) すべて暗譜のこと。

小太鼓

次の 2 曲を演奏する。

1. Siegfried Fink : Trommel Suite より「I (Intrada)、II (Toccta)、III (Mista)」の中から 1 曲
2. 自由曲 1 曲

注) すべて暗譜のこと。

邦楽コース

箏

次の曲を演奏する。

“みだれ” 八橋検校

注) すべて暗譜のこと。

三味線

次の曲を演奏する。

長唄 越後獅子 (九代目 杵屋六左衛門／作曲)

注) すべて暗譜のこと。

尺八

次の曲を演奏する。

杵屋正邦 「一定」 (尺八独奏曲)

発行所 (株) 博信堂

注) 楽譜は見てもよい。

課題曲 2 曲と自由曲 1 曲を演奏する。

1. 課題曲 次の 12 曲の中から 2 曲を選び、演奏する。

- | | |
|-------------------|--------------------------|
| ① A. Scarlatti | Le violette |
| ② V. Bellini | Ma rendi pur contento |
| ③ G. Paisiello | Nel cor piú non mi sento |
| ④ F. Durante | Vergin tutto amor |
| ⑤ A. Scarlatti | Già il sole dal Gange |
| ⑥ M. A. Cesti | Intorno all'idol mio |
| ⑦ L. v. Beethoven | Ich liebe dich |
| ⑧ R. Schumann | Die Lotosblume |
| ⑨ F. Schubert | An die Musik |
| ⑩ 信時 潔 | 北秋の |
| ⑪ 山田 耕筈 | かやの木山の |
| ⑫ 中田 喜直 | たんぽぽ |

注) 調は自由とし、原語で歌うこと。

2. 自由曲 任意の 1 曲を演奏する (課題曲以外を選曲のこと)。

* 原語で歌うことが原則であるが、慣習的に認められている訳語は可。(例: 歌劇「連隊の娘」をイタリア語で歌うなど)

* アリアは原調によるものとするが、慣習的に認められている移調は可。(例: 歌劇「セビリアの理髪師」から「今の歌声は」をへ長調で歌うなど)

注) すべて暗譜のこと。

注) 上記 1、2 について、それぞれピアノ伴奏譜を提出のこと。伴奏者同伴の必要はなし。

次の a～f の実技のうちいずれか 1 つを選択する。

a. ジャズダンス

3 分程度の自由曲を踊る。

振付の中にターンとジャンプを入れること（ターン、ジャンプの種類は自由）。

注）曲の CD は各自で用意する。

b. バレエ

クラシックバレエからヴァリエーションを踊る。（制限時間は 3 分以内）

演目の例として

＜眠れる森の美女＞よりオーロラのヴァリエーション

＜眠れる森の美女＞よりフロリナのヴァリエーション

＜白鳥の湖＞よりオディールのヴァリエーション

＜ドン・キホーテ＞よりキトリのヴァリエーション

上記以外でもクラシックバレエのヴァリエーションならよい。

注）曲の CD は各自で用意する。

c. コンテンポラリーダンス

5～6 分程度の自由曲を踊る。

テーマ：「重力」

注）曲の CD は各自で用意する。

d. 日本舞踊

次の 2 つの課題を踊る。（各 5 分程度）

1. 長唄 供奴（男踊り）

2. 長唄 藤娘（女踊り）

* 演目のどの部分をやるかは本人が決め、演目記入票に記入すること。

* 振りほどの流派でもよい。

注）曲の CD は各自で用意する。

注）服装はゆかた、半巾帯、足袋を着用。扇を持参。

e. 演技

次の課題 2 つと面接を行う。

1. 指定課題：本学が用意した台詞を言う。
2. 自由課題：受験生が自分で用意した表現。3 分以内で特技を行う。

面接：課題についての質疑応答

f. 歌唱

任意の 2 曲を演奏する。(1 曲は必ず日本語歌詞または英語歌詞のミュージカルのソロ曲を選曲すること。調は自由。)

注) 本学の入試で演奏した曲と同じでもよい。

注) すべて暗譜のこと。

注) ピアノ伴奏楽譜を提出のこと。伴奏者同伴の必要はなし。

電子オルガンコース

自作または自編曲を演奏する。(8 分以内)

*試験場での使用機種は、YAMAHA ELS-02X(バイタライズ)、ELS-02C、EL900m。

*試験場でのレジストレーション設定は出来ないので、あらかじめ用意すること。

*MDR の使用範囲は、レジストレーション呼び出しのみに限る (演奏情報の呼び出しは不可)。

注) 楽譜を提出すること (申込書提出時に同封すること)。

注) すべて暗譜のこと。

ジャズ・ポピュラーコース

ピアノ

ベース

ギター

サクソフォーン

トランペット

トロンボーン

ドラム

上記の楽器より 1 つ選択し、ソロまたは受験者が用意した任意の曲をマイナスイン音源(CD)をバックに演奏する。

ヴォーカル

ジャズ・スタンダードの中から、任意の 2 曲を選択し、ソロ、または、受験者が用意したマイナスイン音源(CD)をバックに演奏する。